※令和４年度以降入学生用

学校番号	110

令和５年度　公民科

教科	公民	科目	公共	単位数	2 単位	年次	1 年次
使用教科書	公共　（実教出版）						
副教材等	テーマ別資料　公共（東京法令出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・中学校の公民的分野で学んだ内容よりも幅広く・深く学び「考える力」を身につけます。
・授業では自分の考えを書いたり発表したり表現する場を設けます。その際、インターネットも活用しますが、そのままインターネットの情報を引用するのではなく、いろいろな角度から情報を得て、自分で考え・自分の言葉で表現する練習をしましょう。また、相手に伝えるということを意識し、分かりやすく、伝わりやすい工夫を心がけてください。
・ペアやグループを作り、考えを共有しながら発表する場も設けます。その際にはグループの人と協同できるよう相手の考えも尊重しながら、自分の考えを主張する姿勢を学んでください。
・自分の考えを持つためには、基礎知識は必須です。ただ語句を覚えるだけでなく、その意味や時代背景の流れを小テスト・単元ごとのふりかえり・定期考査を通じて学びます
・家庭学習について長期休暇中にはレポート等の課題を課します。日ごろからニュースなどを見て政治・経済、社会の出来事について、その意味や背景を考えてみましょう。

2　学習の到達目標

・現代の諸課題について自分なりの見方・考え方を持ち、主体的に社会に参加する資質を以下の観点で育成することをめざす。
（１）「現代の民主政治と日本国憲法」を学ぶ中で、社会の仕組み・社会への関わり方、さらに、社会の形成者となるために必要な知識を修得する。
（２）「現在の経済社会と国民生活」を学ぶ中で、さまざまな情報から多面的・多角的に考察し情報を公正に分析し、自分なりの考えをまとめ、発信する力を養う。
（３）「倫理」「国際社会と人類の課題」を学ぶ中で、多様な価値観やそこから生まれる対立や融和、新たに生まれた考え方や課題を知り、他者への理解や自分自身の自己同一性について考察し、問題を解決しようとする態度や行動できる力を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	語句の意味や物事を時系列に理解しているかの知識を身に付ける。	情報や事実を理解・分析し自分なりの考えを文章や図、絵、話し合い、発表を通して表現する力を身に付ける。	情報や事実に対して自分なりの課題や問題意識を持ち、取り組む力や自分で調べたりまとめたりする力やそれらの事柄を自分の身近な問題になどに関連付ける力を身に付ける。

※令和４年度以降入学生用

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	倫理	1. 社会を作る私たち 2. 人間としてよく生きる 3. 他者とともに生きる 4. 民主社会の倫理 5. 民主国家における基本原理	a:青年期の課題や過去の偉人の人間観や権利・政治の仕組みなどを理解している。 b:他者の考え方に対して自分がどのように考えているか、理解したかを表現できる。 c:自己理解を深め自分がどう生きるべきかを考察し行動しようとしている。	中間考査・小テスト・期末考査	中間考査・期末考査・プリント提出・課題発表・自己評価・他者評価	発表や課題 単元ごとの振り返りシート
	現代の民主政治と日本国憲法	1. 日本国憲法の基本的性格 2. 日本の政治機構と政治参加	a:憲法制定の過程や明治憲法との内容の比較、基本的人権や政治機構、三権についての知識を取得している b:憲法のあり方や政治の在り方などについて自分なりの考えを持ち相手に伝えることができる。 c:現代の諸課題を把握し、それらを踏まえ解決方法や方向性を見出し、また自分ごとに置き換え行動しようとしている。	中間考査・小テスト・期末考査	中間考査・期末考査・プリント提出・課題発表・自己評価・他者評価	発表や課題 単元ごとの振り返りシート
2学期	現代の社会経済と国民生活	1. 現代の経済社会 2. 日本経済の特質と国民生活	a:経済の仕組みや日本の経済の状況などの知識を身に付けている b:現代の経済の成果と課題を把握し自分なりに説明・表現できる。様々な情報に触れ、公正に分析し成果・問題点を指摘することができる。 c:今の日本や世界の状況に対して自分がどう生きるか何を大切にしていきたいかを考えようとしている。	中間考査・小テスト・期末考査	中間考査・期末考査・プリント提出・課題発表・自己評価・他者評価	発表や課題 単元ごとの振り返りシート

※令和４年度以降入学生用

３学期	国際社会と人類の課題	1.　国際政治の動向と課題 国際経済の動向と課題	a:国際政治や国際経済の課題についての知識を身に付けているか。 b:国際政治や経済についての様々な情報に触れ自分の価値観と他者の価値観の共通点や相違点を知り、表現することができる。 c:他者との共通点や相違点を踏まえた上で、今世界や日本が抱える問題点に対して、どのような解決策や改善策が考えようとしている。	学年末考査・小テスト	学年末考査・プリント提出・課題発表・自己評価・他者評価	単元ごとの振り返りシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度